

令和3年7月14日

摂津市長  
森山 一正様

摂津市自治連合会  
鳥飼地区校区役員懇談会  
代表世話人 溝口重雄・吉田政和

「鳥飼まちづくりグランドデザイン」策定に係わる要望について

平素より、市民の安心・安全のまちづくりにご尽力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年度より「鳥飼まちづくり」に専任チームを充て、グランドデザイン策定に向けた取り組みを進めて頂いております事、重ねて御礼を申し上げます。

さて、第3回地元懇談会にて「鳥飼まちづくりグランドデザイン」（素案）をご提示頂きました。

専任チーム発足以来、調査・検討を進めて頂いた内容に基づき、更に今後の指針を決定する元ともなるものとして拝聴致しました。

また、本年度は「鳥飼まちづくりグランドデザイン策定委員会」を開催し、より細部に亘る基本構想の設定に取り組まれるとも伺っております。

摂津市自治連合会鳥飼地区校区役員懇談会は、鳥飼地区4小学校区（40自治会）の代表役員により、鳥飼地区の共通課題を議論する場として開催を致しております。

昨年度は、6回の懇談会で「鳥飼まちづくりグランドデザイン」策定に向け、地元住民としての意見要望の集約に加え、鳥飼地域の地政学的な理解を共有し、長期的な視点に立つ提言を目指し議論を進めてまいりました。

私たちは、今回ご提示頂きました「鳥飼まちづくりグランドデザイン」（素案）を元に、今年度よりスタート予定であります「策定委員会」での細部に亘る協議と詳細設定作業には、引き続き協力をさせて頂く所存ではありますが、当懇談会に於いて議論をさせて頂きました諸課題の中、特に地元住民の期待が大きい課題につきましては、是非充分なる検討を重ねて頂き度、この節目に地元住民の要望として提案申し上げます。

宜しく御取り計らい賜ります様、お願い申し上げます。

## 記

### 「鳥飼まちづくりグランドデザイン」策定に係わる要望事項

#### 1、 防災対策について

##### ① 防災ステーションとアクセスの一元化

- ・国の直轄事業として設置される防災ステーションと共に、緊急時の物資輸送、避難市民の待機場所等、多目的活用可能な堤防天端道路の整備を行う。

##### ② 堤防敷の景観と強靱化

- ・三川合流の京都「背割堤」のような、堤防敷に桜の植樹を行い堤の強靱化を図ると共に、人々の憩える景観づくりを進める。

#### 2、 教育対策について

##### ① 児童生徒の減少傾向への対応

- ・4校区の現状より、校区変更案による対応を優先する。
- ・摂津市将来人口の推計結果による児童生徒の減少トレンドと、これから取り組むまちづくり対策によるトレンドへの影響を検証する。

##### ② 児童生徒の学力向上への対応

- ・学力向上の実施計画を公開し、地域や家庭への周知共有化による学校との連携促進を図る。

##### ③ 児童生徒の居場所づくり

- ・学校内に留まらず、地域コミュニティーとして高齢者を初め人々が常時集える場の提供により、子供たちを見守る。
- ・学校給食、子供食堂等、食の環境整備（アレルギー・栄養価）を行い、災害時にも供給可能な体制を構築する。

#### 3、 地域活性化対策について

##### ① 活性化のシンボル

- ・鳥飼地域の玄関である「モノレール南摂津駅」周辺の再開発の検討駅前のにぎわい、環境整備（周辺の業態等）を推進する。
- ・利根川支流に位置する「鬼怒川河川公園」や「小貝川河川公園」は1級河川の水辺を生かした地域住民の憩いの場を創出することを目指して整備された公園です。鳥飼のシンボルでもあります淀川にも河川公園の整備の拡充により、道の駅・川の駅の如く人々に憩いとにぎわいの場を提供する。

以上